

## 特任教員（特任助教）の公募について

この度、公立大学法人秋田県立大学木材高度加工研究所では、教員と共同で研究を行う特任教員（特任助教）を次のとおり公募します。

募集人員：3名

応募資格：(1) 博士の学位を有すること、又は着任時までに学位取得見込みであること  
(2) 日本語又は英語での日常会話及び研究に関する意思の疎通が可能であること  
(3) 秋田県立大学に流動研究員若しくは特任助教として通算して2年を超えて勤務した経験のないこと  
(4) 下記の「研究テーマ」欄に記載した研究領域のいずれかで、高度な専門的知識を身に付けており、他の研究者や地域の産業・行政等と連携しながら斬新な発想で独自に研究を展開できること

研究テーマ：(1) 鉄担持木炭の磁性を利用した機能的吸着剤の開発  
Development of functional adsorbent derived from ferromagnetic iron-loaded charcoal  
(2) 安価で競争力のある環境に優しい燃え止まり型木質系耐火部材の開発  
Development of eco-friendly, low cost and competitive self-charring stop type fire resistant wooden members  
(3) 天然林施業の高度化を目指した広義ヒノキ科植物に対する生態遺伝学的解析  
Ecological genetic study to advance of natural forest operations on Cupressaceae (sensulato)  
(4) イチョウを含む木本性植物の形成層活動及び木材組織構造の解析  
Analysis on cambium activity and anatomical features of secondary xylem on woody plant including Ginkgo biloba  
(5) セルロースナノファイバー等を原料とした次世代木質系素材の開発  
Development of next-generation wood-based materials based on cellulose nanofiber  
(6) バイオチャーの特性評価と利用開発  
Chemical characteristic measurements of biochar and its utilization for carbon dioxide removal (CRD)

関連する研究テーマ及び特任教員（特任助教）については、  
本研究所ホームページ (<http://www.iwt.akita-pu.ac.jp/>) を参照して下さい。

身分：公立大学法人秋田県立大学 嘱託職員

給料月額：283,000 円（予定）、その他の諸手当・賞与なし、社会保険適用

研究費：教員に準じた額を配分  
その他、学内研究費への申請可能

着任時期：2020年4月1日以降

採用期間：原則1年以内。なお、業績等により採用期間の更新可能。  
(ただし採用期間の更新は2回まで。)

提出書類：(1) 履歴書（写真貼付）  
(2) 研究業績リスト及び主要な論文又は著書3編の別刷（コピー可）  
(3) これまでの研究内容の概要（1500字以内）  
(4) 希望する研究テーマ及び当研究所での研究に対する抱負（1500字以内）  
(5) 応募者の研究内容、人物を照会できる方（2名）の氏名及び連絡先

応募締切：2020年1月7日（火）（書類必着）

問い合わせ・書類提出先：

〒016-0876 秋田県能代市宇海詠坂 11-1

秋田県立大学木材高度加工研究所 特任教員（特任助教）選考委員会

Tel：0185-52-6900 Fax：0185-52-6924 E-mail:koubo@iwt.akita-pu.ac.jp

書類提出にあたっては、封筒の表に「特任教員（特任助教）応募書類在中」と朱書きすること。

なお、メールによる応募書類の提出は不可とします。

選考結果通知：

できるだけ早い時期に本人あてに通知します。提出書類は原則として返却しません。

2次選考として面接を実施することがあります(当方では旅費等の負担はいたしません)。

その他：本学は、女性の職業活動における活躍の推進に関する法律に基づき、女性活躍のための支援・環境整備に努めており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

(女性活躍推進行動計画：<http://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/pdf/joseikatsuyaku.pdf>)

(子育て支援等行動計画：<http://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/pdf/kosodate.pdf>)